

## 寒中見舞いプロジェクト報告会 2012. 2. 11



### 現地の状況

- 住宅地や田に放置されていた家財や資材は、片付いてきているが、1か所に集められたそれらの山は未だ処理できていない。
- サーフィンや海水浴で有名な菖蒲田浜は、見た目は綺麗だが、ガラス片がまだ残っているため、今年の海水浴は無理ではないか。
- 仮設住宅の生活は、次の目途が立つまで続くのではないか。
- セツケ浜中学校は未だ使用できず、仮設の校舎で学校生活を送っている。
- グランドでは、野球やサッカーの練習をする様子が見られるなど日常の生活に戻りつつある。

### 豊明市立中央小学校の取組

東日本大震災を人ごとと考えるのではなく、自分にできることを常に意識させたい！（教師の願い）



児童会活動として全校で取り組んでみよう！



寒中見舞いの返答の一部

### 応急仮設住宅 国際村第2駐車場



朗読ボランティア

足湯ボランティア



### 中神さんからのメッセージ



「生きようとする力」「協力する力」があれば、必ず前に進むんだよ。

命を無駄にしてはいけない。一生懸命生きて欲しい。

「感じる心」を大切にしたい。美味しいものを食べて、美味しいと思う心 綺麗な物を見て、綺麗な物だと思う心 優しくしてもらったら、ありがたいと思う心

これからの子どもたちの心を育てないといけない。

**提案** 子どもたちの交流(セツケ浜の夏祭り)  
国際交流(日本三大外国人避暑地)

山の軽井沢 湖の野尻湖 海のセツケ浜

## 今後の支援について

- ◆足を運ぶこと。(百聞は一見に如かず。)
- ◆継続すること。
  - ボランティア活動の継続
  - 買い物による支援の継続
  - 学校間のメッセージ等の継続
- ◆忘れないこと。
  - アンテナを高く張り、必要な情報の収集